

第七十三回
帝國議會
貴族院

支那事變特別稅法案特別委員會會議事速記録第一號

付託議案

- 支那事變特別稅法案
- 相續稅法中改正法律案
- 臨時租稅增徵法中改正法律案
- 所得稅法中改正法律案
- 登錄稅法中改正法律案
- 酒造稅法中改正法律案
- 酒精及酒精含有飲料稅法中改正法律案
- 麥酒稅法中改正法律案
- 大正九年法律第十二號中改正法律案
- 臨時利得稅法中改正法律案
- 臨時租稅措置法案
- 日滿國稅徵收事務共助法案
- 本邦内ニ於テ募集シタル外國債ノ待遇ニ關スル法律案

委員氏名

- 委員長 子爵前田 利定君
- 副委員長 男爵松岡 均平君
- 公爵岩倉 具榮君
- 侯爵大隈 信常君
- 伯爵酒井 忠正君
- 子爵大河内輝耕君
- 子爵西尾 忠方君
- 子爵裏松 友光君

- 内田 重成君
- 勝田 主計君
- 男爵赤松 範一君
- 男爵北島 貴孝君
- 男爵松平外與磨君
- 男爵深尾隆太郎君
- 三浦 新七君
- 河田 烈君
- 西野 元君
- 加藤政之助君
- 各務 鎌吉君
- 森 平兵衛君
- 小倉 正恒君
- 橋本辰二郎君
- 田中德兵衛君
- 絲原武太郎君
- 大和田健三郎君

昭和十三年三月二十日(日曜日)午後一時
三十七分開會

○委員長(子爵前田利定君) 是ヨリ委員會ヲ開會致シマス、一應御説明ヲ願ヒマス
○國務大臣(賀屋興宣君) 支那事變特別稅法案外十二件ノ政府提出ノ法律案ニ付キマシテハ、曩ニ本會議ニ於キマシテ大體ノ説

明ヲ致シタノデアリマスルガ、此ノ機會ニ於キマシテ少シク詳細ニ申上ゲタイト存ジマス、先ヅ臨時租稅增徵法中改正法律案、所得稅法中改正法律案、相續稅法中改正法律案、登錄稅法中改正法律案、酒造稅法中改正法律案、酒精及酒精含有飲料稅法中改正法律案、麥酒稅法中改正法律案及大正九年法律第十二號中改正法律案ノ八件ノ法律案ニ付テ説明ヲ申上ゲマス、私共假ニ之ヲ部分的ノ改正案ト呼ンデ居リマスノデ、政府ハ中央及地方ヲ通ズル稅制ノ全般ノ改正ヲ行フ必要ヲ認メマシテ、調査研究ヲ續ケテ參ツクノデアリマスルガ、支那事變ニ依リマシテ、稅制ノ基礎トナルベキ經濟事情及國民ノ負擔力ニ相當ノ變化ヲ生ジツ、アルト考ヘラレマスルノデ、此ノ際恒久的ノ稅制整理ヲ致スノハ適當ノ時期ニアラズト考ヘマシテ、之ヲ見合セルコトニ致シタノデアリマスルガ、併シ現行租稅制度ノ上ニ於キマシテ、出來得ル限リ負擔ノ適正ヲ圖リマスル爲ニ部分的ノ事項デハアリマスルガ、ソレニ付キマシテ改正スルヲ必要ト認メマシテ、之ガ稅法ノ改正ヲ爲スコトト致シマシテ、次第デアリマス、各法案ノ内容ニ付テ

申上ゲマスルト、先ヅ臨時租稅增徵法ニ付キマシテハ、第三種所得稅ト相續稅トノ增徵割合ガ階級割増率ニ依ツテ居リマスガ、超過累進稅率ニ依リ增徵スルヲ適當ト認メマシタ次第デアリマス、次ニ所得稅ニ付キマシテハ、一時恩給又ハ之ニ類スル退職給與ニシテ五千圓ヲ超ユル場合ハ、他ノ所得トノ負擔ノ權衡ニ顧ミ之ニ課稅スルヲ適當ト認メ、他ノ所得ト區分シテ課稅スルコトト致シマシタ、又郵便年金ニ付キマシテハ、其ノ負擔ヲ緩和スル爲、拂込掛金ヲ控除シタル殘額ヲ以テ所得トスルコトニ改ムルコトト致シマシタ、其ノ他課稅ノ適正ヲ期スル爲、所得金額ノ追加決定ヲ爲シ得ル期間ヲ、決定ノ翌年ヨリ三年間ニ延長スルコトト致シマシタ外、所得調査委員ノ爲ス稅務ノ代理ニ付キ、兎角弊害ヲ生ジ易キ狀況ニ鑑ミ、所得調査委員ハ其ノ所屬スル所得調査委員會ノ調査ニ依リ決定致シマシタ課稅標準額ニ付キ、納稅者ノ稅務ノ代理ヲ爲シ得ナイコトトシ、所得調査委員ノ爲ス稅務ノ代理ニ付キ制限的取締規定ヲ設クル等、必要ナル改正ヲ加フルコトト致シマシタ、相續稅ニ付キマシテハ負擔ノ衡平ヲ期スル爲、相續

財産ノ所在ヲ問ハズ、總テ之ヲ綜合シテ課税スルコトヲ原則ト致シマシタガ、外地トノ間ノ相續稅ノ重複課稅ヲ避ケルト共ニ、外國ニ在ル相續財産ニ付キ其ノ國ニ於テ相續稅ヲ課セラレタル時ハ、其ノ重複負擔ノ緩和ヲ圖ルコトト致シマシタ、其ノ外被相續人ノ死亡ニ依リ相續人ノ受クル生命保險金ガ五千圓以上デアル場合、或ハ退職手當功勞金及是等ノ性質ヲ有スル給與ガ五千圓以上デアル場合ニ於キマシテハ、之ニ課稅スルコトヲ適當ト認メマシテ、何レモ相續財産ニ加算シテ課稅スルコトト致シマシタ、其ノ他負擔ノ適正ヲ期スル爲、贈與ニ對スル課稅ヲ不動産及船舶ニ及シマシタ外、納稅者ノ負擔ヲ緩和スル爲、信託ノ受益權ニ付テ信託設定ノ時課稅スルコトニナッテ居リマスノヲ、受益者ガ現實ニ信託利益ヲ享受シタ時ニ課稅スルコトニ改ムルコトト致シマシタ、登録稅ニ付キマシテハ、不動産ノ負擔ヲ緩和スル爲、賣買、贈與ニ因ル所有權ノ取得ニ對スル登録稅ヲ輕減スルコトト致シマシタ、酒稅ニ付キマシテハ、酒稅ノ保全ヲ期スル爲、酒類、酒精及酒精含有飲料並ニ麥酒ノ販賣業ニ付キ免許制度ヲ採用スルコトトシ、酒造稅法、酒精及酒精含有飲料稅法、麥酒稅法ヲソレソレ改正

スルコトト致シマシタ、尙南洋群島ニ所得稅ヲ創設スルコトトナリマシタノデ、大正九年法律第十二號ヲ改正スルコトト致シマシタ次第デアリマス、次ニ支那事變特別稅法案並ニ臨時利得稅法中改正法律案ニ付テ說明致シマス、支那事變ニ關スル臨時軍事費ニ付テハ、第七十一議會及第七十二議會ノ御協贊ヲ得マシテ、之ガ經費ヲ支辨シ來ッテ居ルノデアリマスガ、更ニ之ヲ増額スルノ必要ヲ生ジマシタノデ、今回臨時軍事費追加豫算案ヲ本議會ニ提出致シマシテ御協贊ヲ得タ次第デアリマシテ、此ノ臨時軍事費ニ要スル財源ハ、其ノ大部分ヲ公債ニ俟ツコトト致シタノデアリマスガ、其ノ一部ハ銃後ノ國民ガ其ノ分ニ應ジ租稅ヲ以テ負擔スルヲ適當ト認メマシテ、茲ニ増稅案ヲ作成スルコトト致シマシタ次第デアリマス、租稅ノ増徴ニ當リマシテハ、政府ハ國民ノ負擔力ニ留意シ、所得稅ヲ中心トシテ增收ヲ圖ルコトト致シ、又事變ノ影響等ニ依リ利益ノ著シク増加シタル者ニ對シテハ、新タニ標準ヲ設ケテ、其ノ増加利益ニ課稅スルト共ニ、比較的擔稅力アル方面ノ消費スル物品又ハ行爲ニ課稅スル爲、物品特別稅ノ範圍ヲ擴張シ、新タニ通行稅、入場稅ヲ設クルコトト致シタノデアリマス、

尙昨年御協贊ヲ得マシテ目下施行セラレテ居リマスル北支事件特別稅ハ、今回ノ増稅案ノ施行ト共ニ廢止セラル、豫定デアリマス、是ヨリ法案ノ内容ニ付テ順次ニ說明致シマス、先ツ所得稅ニ付キマシテハ、第一種所得即チ法人ノ所得ニ對シ、普通所得稅、清算所得稅及同族會社ノ加算稅ヲソレソレ二割五分程度増徴スルコトト致シマシタガ、北支事件特別稅ニ於テ、第一種所得稅ニ付テハ稅額ノ一割程度ノ増徴ヲ行ッテ居リマスカラ、今回ノ増徴ニ依ル負擔ノ増加ハ一割五分程度デアリマス、尙法人ノ超過所得ニ對スル増徴額ハ、北支事件特別稅ト同様、之ヲ一割ノ程度ニ止ムルコトト致シマシタ、第二種所得稅ニ付キマシテモ、原則トシテ其ノ稅率ヲ二割五分程度引上ゲルコトト致シマシタガ、北支事件特別稅ニ依ル増徴五分ヲ差引キマスト二割ノ増徴トナル譯デアリマス、併シ國債ノ消化並ニ産業資金ノ疏通等ヲ考慮致シマシテ、國債ノ利子ニ付テハ、利率年四分以下ノモノニ對シテハ増徴ヲ見合セ、又地方債並ニ社債ノ利子ニ付テハ利率年四分五厘以下ノモノ、銀行預金ノ利子、貸付信託ノ利益ニ付テハ、其ノ増徴率ヲ少ク致シタ次第デアリマス、第三種即チ個人ノ所得稅ニ付キマシテモ、其ノ稅額

ノ二割五分ヲ増徴スルコトト致シマシタガ、北支事件特別稅ニ於テハ、第三種所得稅ニ付テ、四期ノ納期ノ内、三期分ニ付テ一割ノ増徴ヲ行ッテ居リマスカラ、今回ノ増徴ニ依ル負擔ノ實際ノ増加ハ、之ニ比ベマスト一割五分程度トナル次第デアリマス、又其ノ課稅ノ最低限千二百圓ヲ千圓ニ引下ゲマシテ、國民ノ所得稅ヲ負擔スル範圍ヲ廣ク致シタノデアリマス、尙各種ノ租稅ノ増徴ノ結果、其ノ負擔ガ特ニ過重トナル場合ガアリマスノデ、法人ニ付キマシテハ、前ニ述ベマシタ普通所得及超過所得ニ對スル増徴ハ、普通所得ノ百分ノ五十ニ相當スル金額ヨリ普通所得及超過所得ニ對スル所得稅額ト、臨時利得稅額トノ合計金額ヲ控除シタル殘額ヲ超ユルコトヲ得ナイト云フ規定ヲ設ケタノデアリマス、同族會社ノ普通所得ニ對スル所得稅ニ加算スル稅額ニ付キマシテモ、右ト同趣旨ノ負擔ヲ緩和ヲ爲スコトト致シタノデアリマス、其ノ外個人ニ付キマシテモ第三種所得稅ノ増徴額ハ、第三種所得ノ百分ノ五十五ニ相當スル金額ヨリ第三種ノ所得ニ對スル所得稅額ヲ控除シタル殘額ヲ超ユルコトヲ得ナイト規定致シマシテ、ソレソレ其ノ負擔ヲ緩和ヲ爲スノ規定ヲ設ケタ次第デアリマス、臨時利得稅ニ

付キマシテハ、北支事件特別税ニ於ケルト同様ニ、其ノ税額ノ一割五分ヲ増徴スルコトト致シ、之ヲ甲種利得ノ課税トシテ繼續スルコトニ致スノデアリマスルガ、更ニ支那事變ノ影響等ニ依リマシテ利益ノ増大スルモノニ對シマシテハ、此ノ際臨時利得税ヲ増徴スルコトガ適當デアルト考ヘマシテ、昭和九年、同十年、十一年ノ三箇年ノ平均利益ヲ超過スル利得ヲ乙種利得ト致シマシテ、之ニ對シテ法人ニ付テハ百分ノ三十、個人ニ付テハ百分ノ二十ノ税率ニ依リ新タニ課税スルコトニ致シタノデアリマス、尤モ平均利益ノ少キモノニ付キマシテハ、法人ニ在リテハ資本ノ一割、個人ニ在リテハ五千圓ヲ以テ平均利益トシ、其ノ負擔ヲ緩和スルコトトシ、新規開業ノ者ニ付キマシテモ右同様ノ取扱ヲ爲スコトニ致シタノデアリマス、又資本金十萬圓以下ノ法人ニ付テハ、其ノ税率ヲ百分ノ三十ヨリ五ヲ減ジマシテ百分ノ二十五ト致シマシテ、小資本ノ法人ニ對シマシテハ、増徴ニ依ル負擔ノ増加ノ緩和ヲ圖ツタノデアリマス、尙法人、個人共甲種利得ニシテ臨時利得税ヲ課セラシ、乙種利得ニ屬スルモノガアル場合ニハ、其ノ部分ハ之ヲ甲種利得ヨリ控除スルコトト致シ、詰リ重複ヲ致シマセヌ次第デアリ

マス、其ノ他個人利得ガ一萬圓未滿ノ者ニハ、乙種利得ニ對スル利得税ヲ賦課シナイコトニ致シテ居ルノデアリマス、利益配當税及公債及社債利子税ハ、配當ニ付テハ配當率年七分ヲ超ユル金額、國債ニ付テハ利率年四分、其ノ他ノ公債及社債ニ付テハ利率年四分五厘ヲ超ユル金額ニ對シ、百分ノ十ノ税率ヲ以テ課税スルコトニ致シテ居リマスルガ、是ハ北支事件特別税ノ内ノ利益配當特別税及公債及社債利子特別税ト同様デアリマス、又法人資本税ニ付キマシテハ、新タニ二割ヲ増徴スルコトト致シマシテ、其ノ税率千分ノ一デアリマシタノヲ千分ノ一・二ニ引上ゲマシタ、砂糖消費税ニ付テハ、各種ノ砂糖ノ生産及消費ノ實情ヲ考慮シツ、其ノ税額ニ付キ約一割ノ増徴ヲ爲スコトト致シ、其ノ税率ヲ百斤ニ付キ七十錢程度引上ゲルコトト致シマシタノデアリマスルガ、第一種甲ニ付テハ百斤ニ付キ三十錢ニ止メ、第二種ニ付テハ百斤ニ付キ一圓ヲ引上ゲルコトト致シマシタ外ニ、糖蜜、糖水ニ付テモ、砂糖トノ負擔ノ權衡ヲ考慮シテ、其ノ税率ヲソレゾレ改正致シタノデアリマス、又砂糖消費税ハ、政府ニ於テ相當ト認ムル擔保ヲ提供スル時ハ、六箇月以内消費税ノ徵收ヲ猶豫シ得ルコトトナツテ居リマスルガ、此ノ際右

ノ徵收ヲ猶豫シ得ル期間ヲ三箇月ニ短縮スルコトト致シタノデアリマス、取引所税ニ付キマシテハ、株式ノ賣買取引ニ對スル取引税ノ税率ヲ相當引上ゲルノ餘地アルモノト認メマシテ、長期ニ付テハ約三割三分ヲ引上ゲ萬分ノ六ニ、短期ニ付テハ約四割八分ヲ引上ゲ萬分ノ四ニ致シマシタ、通行税ハ汽車、汽船等ノ乗客ニ對シ課税スルコトニ致シタノデアリマスルガ、五十料未滿ノ三等乗客ニ對シテハ、其ノ負擔力ヲ考ヘマシテ課税ヲ致サナイト云フコトニ致シタノデアリマス、其ノ税率ハ、三等乗客ニ付テハ五十料以上ノモノニ對シテハ、五十料未滿十錢迄トシ、二等乗客ニ付テハ、五十料未滿三錢ヨリ八百料以上一圓二十錢迄トシ、一等乗客ニ付テハ、五十料未滿六錢ヨリ八百料以上二圓四十錢迄トシ、ソレノ距離ト等級ニ應ジタル階級定額税率ヲ設ケルコトニ致シタノデアリマス、入場税ハ劇場、活動寫眞館、演藝場、舞踏場、ゴルフ場、野球場、競馬場等ノ入場者ニ對シ、大體其ノ入場料金ノ百分ノ十ノ税率ヲ以テ課税スルコトニ致シマシタ、但シ劇場、活動寫眞館、演藝場等ニ付テハ、其ノ入場料ガ一人一回十九錢ニ滿タナイ場合ニハ、入場料ヲ課セザルコトト致シタノデアリマス、又學生生

徒又ハ競技ヲ爲スヲ業トセザル者ノ行フ運動競技ヲ觀覽スル爲、競技場ニ入場スル者ニ對シマシテハ、其ノ運動競技ノ性質上、之ヲ入場税ノ規定ト別箇ニ規定ヲ致シマシテ、特別入場税ヲ課スルコトニ致シタノデアリマス、物品税ニ付テハ、北支事件特別税法ニ依リ物品特別税ヲ設ケタノデアリマスガ、今回之ヲ物品税ト改メ、其ノ課税品目ノ範圍ヲ從來ノ物品特別税ニ比シ更ニ擴張致シマシテ、比較的擔稅力アル方面ノ消費スル物品ニ課税スルコトニ致シタノデアリマス、其ノ税率ハ、北支事件特別税法ニ於テハ百分ノ二十ト云フ一律デアッタノデアリマスルガ、今回ハ物品ノ種類ニ從ヒマシテ、其ノ税率ヲ百分ノ十五又ハ百分ノ十ト定メタノデアリマス、其ノ外酒類及燐寸ニ對シマシテモ、製造場ヨリ移出スル時、又ハ保稅地域ヨリ引取ル時、物品税ヲ課スルコトト致シ、其ノ税率ハ清酒、白酒、味噌、燒酎、麥酒ニ付キマシテハ一石ニ付キ五圓、酒精及酒精含有飲料ニ付キマシテハ一石ニ付キ七圓、葡萄酒ニ付テハ一石ニ付キ十五圓、燐寸ニ付テハ、千本ニ付キマシテ五錢ノ割合ト致シタノデアリマス、以上申述ベマシタ増稅計畫ニ依リマシテ平年度ニ於ケル收入ハ、所得税ニ於テ一億二千六

百餘萬圓、臨時利得稅ニ於テ三千九百餘萬圓、利益配當稅ニ於テ三千九百餘萬圓、公債及社債利子稅ニ於テ二百餘萬圓、法人資本稅ニ於テ三百餘萬圓、砂糖消費稅ニ於テ千餘萬圓、取引所稅ニ於テ九百餘萬圓、通行稅ニ於テ八百餘萬圓、入場稅及特別入場稅ニ於テ千餘萬圓、物品稅ニ於テ六千四百餘萬圓、合計ニ於テ約三億千八百萬圓ノ增收トナル見込デアリマス、併シ初年度タル昭和十三年度ニ於キマシテハ、約三億六百萬圓ノ增收ト相成ルノデアリマス、尙右ニ申上ゲマシタ收入ノ外、煙草專賣品ノ一部ノ値上ヲ致シマシタノデアリマスガ、之ニ依リ昭和十三年度ニ於テ約千萬圓ノ增收ガアル見込デアリマス、兩者トモ臨時軍事費ノ財源ニ充テル計畫デアリマス、次ニ臨時租稅措置法案ニ付キマシテ説明ヲ申上ゲマス、自作農者又ハ中小商工業者ノ中ニハ、支那事變ノ影響等ニ依リマシテ、其ノ收益ノ相當程度ニ減少シテ居ル者モアルト認メラレマスルノデ、是等ノ人々ノ負擔スル地租、又ハ營業收益稅ヲ現行法ノ儘、賦課徵收致シマスルコトハ適當デナイト存ゼラレマスノデ、茲ニ臨時的ノ措置ト致シ、田畑、又ハ營業ノ收益ガ昭和九年、十年、十一年ノ三箇年間ノ平均額ニ比シ、二割五

歩以上減少致シマシタトキハ、其ノ減少程度ニ從ヒ、特ニ地租及營業收益稅ノ稅額ヲ二乃割至五割程度輕減スルコトトシ、收益ノ減少致シマシタ是等ノモノニ對シ、其ノ負擔ヲ輕減致シタイト存ジテ居ル次第デアリマス、尙本法案ノ施行ニ伴ヒマシテ、地租附加稅、營業收益稅附加稅及地方稅ニ付テモ相當輕減セララル、コトトナルノデアリマス、又我ガ國ニ於キマシテ、此ノ際必要トスル鑛物ノ產出ノ助長ヲ圖ル趣旨ヲ以チマシテ、金鑛、銅鑛、亞鉛鑛、錫鑛等ノ鑛物ニ付、新クニ採掘權ヲ設定シタル場合ニハ、鑛產稅又ハ特別鑛產稅ヲ賦課セザルコトト致シ、又是等ノ鑛物ノ產出數量ガ、昭和十二年中ノ產出數量ヲ超過シタル場合ニハ、其ノ超過部分ニ付キマシテ、鑛產稅又ハ特別鑛產稅ヲ免除スルコトト致シマシタ、又砂金以外ノ砂鑛ニ付、砂鑛區域千坪毎ニ三十錢程度ノ特別砂鑛區稅ヲ課スルコトト致シマシタガ、是ハ是等ノ砂鑛區ニ付、其ノ採掘量ヲ増加セシメムトスル趣旨デアリマス、其ノ他棉花ノ節約ニ資スル爲「ステープル・ファイバー」、麻等ヲ混紡シタル綿絲ニ依ル織物ノ一部ガ現在課稅セラレテ居リマスノヲ、課稅ノ外ニ置クト共ニ、綿絲、又ハ「ステープル・ファイバー」、麻等ヲ混紡シタ

ル綿絲ト人造絹絲トヲ以テ組成シタル織物ノ一部ニ對シ、織物消費稅ヲ免除シ得ルノ途ヲ拓クコトニ致シタノデアリマス、右申述バマシタ臨時的措置ニ依リマシテ平年度ニ於キマシテハ、地租、營業收益稅、鑛產稅、織物消費稅等ノ減收額合計四百餘萬圓、地方稅ニ於テハ地租附加稅、營業收益稅附加稅等ノ減收額合計六百餘萬圓即チ國及地方ヲ通ジマスレバ約千萬圓ノ減收トナル見込デアリマス、次ニ日滿國稅徵收事務共助法案ニ付テ説明ヲ致シマス、近時滿洲國ノ發展ニ伴ヒマシテ、日滿兩國間ノ交通頻繁ニナリツ、アリマスルニ顧ミマシテ、兩國相五間ニ國稅徵收事務ノ共助ヲ爲シ得ルノ途ヲ拓クコトニ致シマシテ、茲ニ其ノ法案ヲ提出致シマシタ次第デアリマス、最後ニ「本邦内ニ於テ募集シタル外國債ノ待遇ニ關スル法律案」ニ付テ説明ヲ致シマス、我ガ國ノ國債ニ對シマシテハ、租稅ノ賦課並ニ納稅ノ擔保ニ付、其ノ性質上他ノ有價證券ニ比シテ特例ガ設ケラレテ居ルノデアリマス、即チ租稅ノ賦課ニ付キマシテハ所得稅、有價證券移轉稅等ニ於キマシテ、ソレト稅率ニ區別ヲ設ケラレテ居ル、又納稅ノ擔保ニ付キマシテハ酒造稅、砂糖消費稅等ニ於テ、納稅ノ擔保トシテ國債ヲ提供シ得ルコ

トトナツテ居ルノデアリマスルガ、外國ノ國債ニ付キマシテハ、斯カル取扱ヲ未ダ致シテ居ラナイノデアリマス、然ルニ外國ノ國債ニ付キマシテモ本邦内ニ於テ募集セラレタルモノニ付テハ、此ノ際一定條件ノ下ニ我ガ國ノ國債ト同様ノ待遇ヲ與ヘ、其ノ發行ニ便宜アラシメタイト存ズル次第デアリマス、差當リ其ノ適用ハ滿洲國ノ國債ニ付テ行ハレルト認メラレルノデアリマス、以上ハ支那事變特別稅法案外十二件ノ政府提出法律案ノ概略ノ説明デアリマスルガ、衆議院ニ於キマシテハ、之ニ對シマシテ次ニ述ズル諸點ニ付テ修正ヲ加ヘタノデアリマス、衆議院ノ修正ノ第一點ハ、相續稅法中改正法律案ニ關スルモノデアリマス、生命保險金等ハ金額五千圓以上ノモノニハ、其ノ全額ニ對シ課稅スルコトニナツテ居リマシタノヲ、五千圓ヲ控除シタル殘額ニ對シ課稅スルコトニ致シタノデアリマス、其ノ他ノ修正點ハ、全部支那事變特別稅ニ關スルモノデアリマス、修正全體ヲ通ズル第二點ハ、所得稅法中第一種所得稅及第三種所得稅ノ増徵割合二割五分トナツテ居リマシタノヲ、二割二分五厘ト致シタノデアリマス、修正ノ第三點ハ、砂糖消費稅ノ増徵率ニ付、原案ニ比ベマシテ百斤ニ付

十錢方ノ引下ヲ爲シタノデアリマス、修正ノ第四點ハ、入場税ニ付テ一人一回ノ入場料十九錢未滿ノ場合ハ課税ヲ致サナイコトニナツテ居リマシタノヲ、二十三錢未滿ノ場合ヲ免稅トスルト云フ案ニ變テタノデアリマス、修正ノ第五點ハ、物品税中葡萄酒ノ稅率ハ一石ニ付、十五圓トナツテ居リマシタノヲ十圓ニ引下ゲタノデアリマス、修正ノ第六點ハ砂糖、化粧品、燐寸、酒類等ノ持越品課税ノ點デアリマシテ、原案ニ於キマシテハ本法施行ノ際製造場以外ノ場所ニ於テ、是等ノ物品ヲ一定額以上所持スル場合ハ、其ノ全額ニ對シ課税スルコトニナツテ居リマシタノヲ、一定額ヲ控除シテ其ノ殘額ニ對シ課税スルコトニ致シタノデアリマス、以上諸法案ニ付キマシテ、政府ノ原案竝ニ衆議院ニ於ケル修正ニ關シテ、其ノ大體ヲ説明致シタノデアリマス、會期切迫致シマシテ甚ダ餘日ナキ際ニ、相當複雑ナル案ニ付キマシテ御審議ヲ願ヒマスルコトハ甚ダ恐縮デアリマスルガ、何卒十分ニ御審議ノ上、速カニ御決議アラントヲ希望致ス次第デアリマス

○委員長(子爵前田利定君) 皆様ニ御諮リ致シマスガ、質疑ニ入りマスノハ此ノ次ノ會ニ致シマシテ、本日ハ此ノ程度ニ止メテ

イト思ヒマス、尙此ノ際ニハ限リマセヌケレドモ、參考資料トシテ特ニ御註文ガゴザイマスレバ、此ノ際御申出デ願ヒタイト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 私ハ特ニ資料トシテハ只今要求スルモノハゴザイマセヌガ、斯ウ云フ點ダケ材料ヲ持ツテ來テ戴ケバ、ソレデ宜イ、此ノ改正ニ依リマシテ地方稅ニ及ス影響如何ト云フコトト、ソレカラモウ一ツ、此ノ今度改正ニナリマシタ各稅制ニ對スル外國ノ例デ、分ルダケデ宜シウゴザイマスカラ御調べ置キヲ願ヒタイ、別ニ今御忙シイ所ヲ刷ツテ廻シテ戴キタイトハ申シマセヌ、御問ヒ致シタ時ニ答ヘテ戴ケバ、ソレデ宜シウゴザイマス

○森平兵衛君 私モ材料ヲ請求致シタイト思フ、只今此ノ材料ヲ戴キマシタ中ニ、或ハ入ツテ居ルカモ知レマセヌ、併シ見ル暇ガナカッタノデアリマスガ、昨年、支那事變特別稅ノ中デ二十條ノ物品特別稅、第一種、第二種、第一種ニ五項アリマシテ、第二種ニモ五項アリマス、之ノ納稅ノ金額ノ御調ヲ願ヒタイ、ソレカラ第二點ハ公債ノ發行高、現在、外貨債ノ一切、若シモココニアリマシタラ何デスガ、アリマセヌデシタラ此ノ次ノ時迄ニ御提出ヲ願ヒタイ、此ノ二

點ヲ請求ヲ申上ゲマス

○男爵深尾隆太郎君 私モ、材料ヲ今日戴キマシタ中ニアリマシタラ宜シウゴザイマスガ、アリマセヌデシタラ減價償却ニ付テ稅務監督署ノ方ノ御内規ニナツテ居ル、何ガ何年ニ償却スルト云フヤウナ御内規ヲ戴キタイ、最近ノモノヲ……

○委員長(子爵前田利定君) ソレデハ今日ハ是ニテ延會スルコトニ致シマシテ、明後二十二日ノ午前十時ニ開會致シマス、ドウカ期日モ切迫シテ居リマスカラ、成ルベク正十時ニ御出マシテ願ヒタイト思ヒマス、政府ノ方ノ側モドウゾ御勉強ヲ願ヒマス、是デ散會致シマス

午後二時十二分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵前田 利定君
副委員長 男爵松岡 均平君
委員 侯爵大隈 信常君
伯爵酒井 忠正君
子爵大河内輝耕君
子爵西尾 忠方君
子爵裏松 友光君
内田 重成君
男爵赤松 範一君

男爵北島 貴孝君
男爵松平外與麿君
男爵深尾隆太郎君
三浦 新七君
西野 元君
加藤政之助君
各務 鎌吉君
森 平兵衛君
小倉 正恒君
橋本辰二郎君
田中德兵衛君
絲原武太郎君
大和田健三郎君

國務大臣 大藏大臣 賀屋 興宣君

政府委員 大藏政務次官 太田 正孝君
大藏參與官 中村三之丞君
大藏省主稅局長 大矢半次郎君
大藏書記官 松隈 秀雄君
同 田中 豊君
拓務省殖產局長 植場 鐵三君

昭和十三年三月二十三日印刷

昭和十三年三月二十四日發行

貴族院事務局

印刷者 內閣印刷局